

## 第 31 回横浜オリエンテーリングクラブ大会のコースプランについて

コース設定者 西村 和人

### ■今大会の方向性

去年に引き続きの開催でした「都筑緑道ロゲイニング」。今年も多くの方にご参加いただき、概ね「楽しかった」とのうれしいお言葉を頂きました。昨年の飯野さんに引き続き、同じ緑道沿い住民である西村が今回のコースプランを担当いたしました。

今回は、前回使わなかった南エリアを大幅に取り入れ、南端は鶴見川（新横浜の近く）まで達するという都筑区を目いっぱい使ったトレインとしました。また、前回コンプリートしてしまったので CP 数も 4 つ増やし 44 個としました。ロゲの第一人者である飯野さんの試走でも「ベストルートでも 40km 近くあり、コンプは無理」との見解を頂いたので、今回は「どの CP を削るか」で皆さんに悩んでもらおうという目論見でした。

### ■コースプランニング

今回のコースプラン(CP 位置と点数)にあたって、以下のようなことを考えました。

- ・「とにかく遠くに行けば”勝ち”でしょ」というタイプの設定は避けたい
- ・SF のわりと近くにも高得点 CP を置く。でもそこに行くとその後の接続がいまいちでルートプランニングが難しくなる (CP54,59 など)
- ・何か微妙な位置に割と高得点の CP があって一筆書きしにくい (CP51,59,64 など)
- ・ニュータウン地区とは様相が異なる南の農業地区エリアも堪能してほしい
- ・かわいい CP を入れたい w (たぬき、ぞう、カバ、色鉛筆)

実際、今回の得点の分布は図 1 のような構成でした。エリア得点・平均得点的には南下エリアが一番高いですが、北 vs 南という切り口だと、962 点：848 点となり、実は北部の方が総得点は高いです。

スタートフィニッシュが北部にあることから心理的にまず南下したくなりますが、南エリアのコンプリートにこだわったり、変にもたついてしまうと北部の CP をブロック単位で落とすことになり、かえって得点が伸び悩むリスクがあります。かといって、北部を先に回ると遠方の南部で時間調整をする必要があり遅刻のリスクが高くなるという狙いがありました。

優勝設定はほぼ 1 エリア分を除いた 1700 点台 (実走 32~33km?) で、「どこを削ったか」が勝敗を左右する事になる (なって欲しいな) と予想していました。実際、総合 4 位以降のロゲ常連の実力者の方々が、回り方は全く違っても CP 数 30 個前半、1600 点台ぐらいでかなり激しい争いになっていたのも、ある程度狙い通りだった気がします。

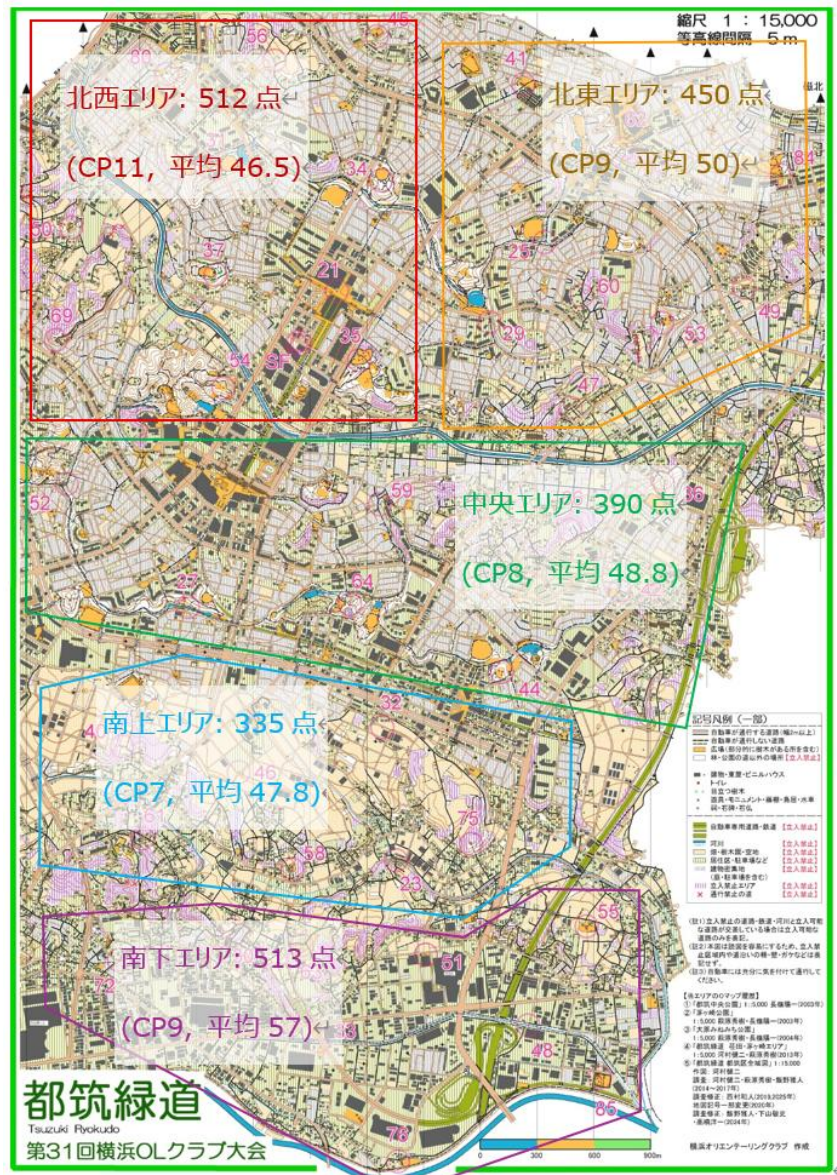


図1 エリア別配点

## ■斜め上の人たち

まさに、“驚愕”の一言でした。男子ソロ渡邊さん・柳下さん、男子チーム「今夜もビールがうまい（結城さん、佐藤さん）」については、走力に裏付けられたルートプランによりほぼ全CP回られてしまいました..orz 帝王柳下さんとトップオリエンティアの今夜ビールチームはほぼ同じ回り方で、80 までスムーズに取った後、基本的に時計回りで 5,6CP のみ残し。この回りで南エリアを全部取りに行ったら帰ってこれないはずだったんだけどなー。。さらに、昨年度コンプの渡邊さんに至っては 3CP のみ残し（うち CP42 は見落とらしいw）というあり得ないスコア。図2 に渡邊さんのルートを掲載しますが、最初に 54,52,69 という取りづらいCP を処理した後、芸術的な回り方と圧倒的な走力（もはや暴力?）により、ほぼコンプを許してしまいました。本当に想像の斜め上すぎて笑うしかありません ww

エリアガー、配点ガーとか講釈垂れてた自分が恥ずかしくなりますが、こういうコースプランナーの目論見とそれを凌駕してしまう参加者との駆け引きもロゲイニングの醍醐味ですよ。



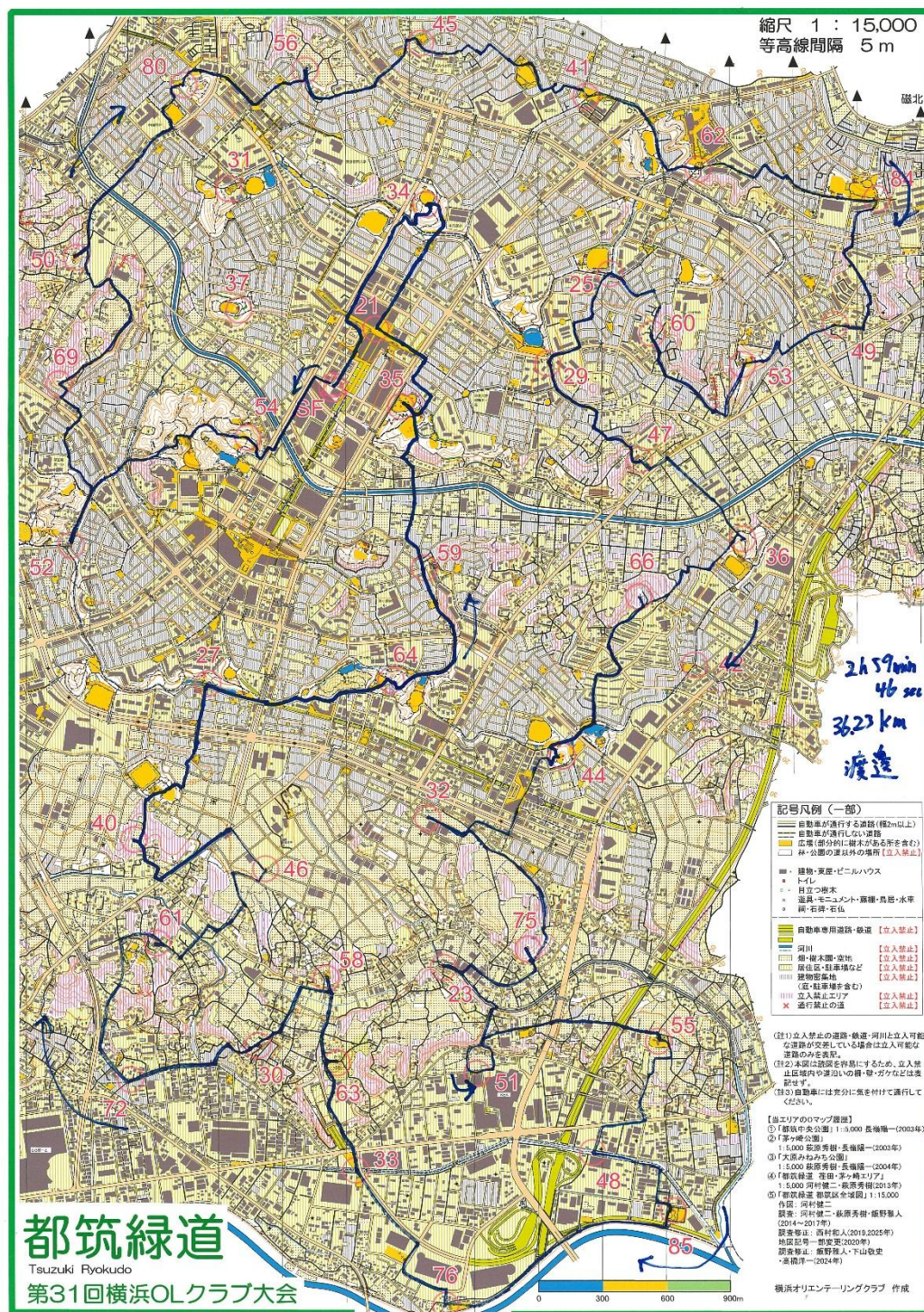


図2 男子ソロ優勝者 (総合1位) 渡邊さんのルート

## ■さいごに

今回、クラブの大会という大舞台で初めてコースプランを任せていただきました。目論見通りいったこと・いかなかったこと、いろいろありますが、「きつかったー」と言いながら笑顔で帰還された参加者の顔を見ると本当にやって良かったという気持ちになりました。

競技責任者としてアドバイスや度重なる試走をして頂いた飯野さん、全体統括としてマネージメント頂いた川本さん、横浜 OL のスタッフの皆さん、そして何より本大会に参加していただいた参加者の方々に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。